夜明け前（1953）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　文芸
製作国　日本
色彩　B&W
時間　142分
初公開日 1953/10/13
公開情報 新東宝

【解説】
　島崎藤村の同名小説を新藤兼人が脚色し吉村公三郎が監督した。滝沢修をはじめ劇団民芸の俳優が総出演し、吉村作品の最高傑作の呼び声も高い。
　木曽路はすべて山の中である――。幕末、江戸に学んだ庄屋の息子の青山半蔵は、農民に寄生する寺院を潰し、民事はすべて神式にすることを訴える。しかし上流階級の反発は予想以上に激しく、訴えは退けられてしまう。やがて青山家十七代の当主になった半蔵は、慶応二年の大凶作に際し蔵の米をすべて解放した。明治維新を迎えても百姓たちの生活は一向に良くならず、半蔵は窮状を脱すべく役所へ訴え出るが、逆に戸長職を剥奪される。そんな父の苦悩を目の当たりにした娘のお粂は自殺を図ってしまう。

【クレジット】
監督　吉村公三郎
原作　島崎藤村　　（『夜明け前』）
脚本　新藤兼人
撮影　宮島義勇
美術　丸茂孝
音楽　伊福部昭
出演　滝沢修
　　小夜福子
　　宇野重吉
　　細川ちか子
　　乙羽信子
　　山内明
　　伊達信
　　日高澄子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.